

本質を究める

本質を知り、
本物をつくる。

京研

実行委員長挨拶

第26回京都経営研究集会は、経営の原点に立ち返り、自社の“本質”と向き合う場として開催いたします。

経営者にとって、数字を上げることは当然の責務です。

しかし、その数字の先に何を残すのか。

何のために経営を行い、誰のために価値を生み出すのか。

私たちは今、あらためてその問いに向き合う必要があると感じています。

本研究集会では、京都府下各地を代表する経営者による実践報告を通じて、机上の理論ではない“生きた経営”を学び合います。

成功だけではなく、悩みや葛藤、挑戦の過程も含めた率直な実践に触れることで、自社の経営を見つめ直し、自身の本質に出会える場を目指しています。

また、京都に息づく“本質を磨き続ける文化”のように、流行や表面的な成長ではなく、本当に大切なものを見極め、実践していく経営の学びを深めたいと考えています。

実行委員一同、参加されるみなさまにとって本質的な実りある一日となるよう、心を込めて設営してまいります。

みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

第26回 京都経営研究集会
実行委員長

上京支部

小坂 洋平さん

株式会社 ワールドサニー
代表取締役社長



第1会場

ホテルグランヴィア京都

第2会場

TKPガーデンシティ京都タワーホテル

第1部／分科会(会費不要) 13:00～ 会場のみ

第2部／全体会・基調講演(会費不要) 16:45～ 会場・オンライン併設

第3部／全体交流会 19:00～(会費：10,000円／キャンセル期限：10月15日 17:00)

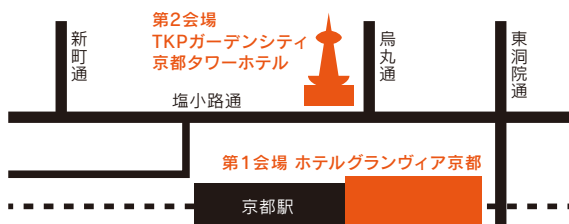
※会費は、会員の方は口座振替、会外の方は事前のお振込みをお願いいたします。
キャンセル期限以降は会費を全額ご負担いただきますので、あらかじめご了承ください。

福祉事業所による販売会

ソーシャルインクルージョン委員会「工賃向上研究所」設立の取り組みとして、福祉事業所による販売会を開催します。
障害のある方の「働く」を考える機会、工賃向上や社会参加につなげる機会とし、福祉事業所と企業との新たなつながりや事業連携の創出を図ります。

販売時間
①分科会前 12:00～13:00
②基調講演前 16:20～16:35
③全体交流会 19:00～
※基調講演中や分科会中の販売はいたしません。
※ホテル内での飲食は固くお断りいたします。

開催会場



会外からご参加を希望される方は、
こちらの二次元コードからお申し込みください！



●主催 | 一般社団法人 京都中小企業家同友会 TEL 075-354-5007

2026.10.26mon

ホテルグランヴィア京都／TKPガーデンシティ京都タワーホテル

第1部／分科会 13:00～ 会場のみ

京都府下各地を代表する6名の会員による実践報告

第3部／全体交流会 19:00～

第2部／全体会・基調講演 16:45～ 会場・オンライン併設



中小企業の経営者こそ 最も成長できる

— 日本型経営の神髄 —

講師

田坂 広志 氏

多摩大学大学院 名誉教授
21世紀アカデミア 学長
経営者約1万人が集う田坂塾 塾長
元 内閣官房参与

主催 | 一般社団法人 京都中小企業家同友会

中小企業の経営者こそ 最も成長できる

— 日本型経営の神髄 —

基調講演

会場
&
オンライン



講師

田坂 広志 氏

多摩大学大学院 名誉教授
21世紀アカデミア 学長
経営者約1万人が集う田坂塾 塾長
元 内閣官房参与

略歴

1974年 東京大学卒業。
1981年 東京大学より工学博士(原子力工学)を授与。
1987年 米国シンクタンクBattelle Memorial Institute 客員研究員。
1987年 米国国立研究所Pacific Northwest National Laboratories 客員研究員。
1990年 日本総合研究所の設立に参画。
現在、日本総合研究所フェロー。
2000年 多摩大学大学院教授に就任。
現在、名誉教授。
2000年 シンクタンク・ソフィアバンクを設立。代表に就任。
2005年 米国Japan SocietyよりUS-Japan Innovatorsに選出。
2008年 ダボス会議を主催するWorld Economic ForumのGlobal Agenda Councilのメンバーに就任。
2009年 TEDsterとして、毎年、TED会議に出席。
2010年 4人のノーベル平和賞受賞者が名誉会員を務める世界賢人会議 Club of Budapestの日本代表に就任。
2011年 東日本大震災と福島原発事故の発生に伴い内閣官房参与に就任。
2013年 国内外から1万人を超える経営者やリーダーが集まり思想、ビジョン、志、戦略、戦術、技術、人間力という「7つの叡智」を身につける場、「田坂塾」を開塾。
2024年 学校法人21世紀アカデミアの理事長・学長に就任。
著書は、国内で100冊余、海外で50冊余を出版。

お願い

基調講演中の途中入室・途中退席は、講師に対する礼儀からも、また、参加者のみなさまの集中の妨げになりますので、くれぐれも、お控えいただきますようお願いいたします。
開始時刻に間に合わなかった方や、途中退席が必要な方は、別会場にて動画中継をご覧くださいませよう、お願いいたします。

第3分科会 下京地域会

「自信・確信・変身！」

自信ゼロからの独立、同友会の学びと実践で確信へ
独りよがりの会社から社員と共に
成長する企業へ変身！

下京A支部

東 耕之 さん

合同会社 東耕之一級建築士
事務所 代表社員

●創業：1999年 ●設立：2017年
●資本金：100万円 ●従業員数：8名
●事業内容：建築設計（不動産特化型）・監理
●<https://azumaarchitects.com/>



進路を選択したときは父親の勧めで何のともないもなく、建築科を専攻。卒業後は業界でも名の知れている設計会社に勤務されます。当時は、大手不動産の下請けとして「数打てば当たる(仕事になる)」時代。東さんの奮闘記が始まります。

時代の変化の影響を受け、余儀なく生き残るための手法をとらざるを得ず、やがて一念発起で独立を決心。事業として、売上を上げて利益を安定させるだけでは、雇用をしても社員の人生に幸せがないことを痛感されます。同友会の学びを実践、「自信、確信、変身！」東流のメカニズムとは。

●分科会座長

下京A支部

小原 弘也 さん

株式会社 桂建材店
代表取締役



東さんの柔軟な人間性が、
信頼できる社員を増やし
会社をドンドン変化させていく…

第4分科会 西地域会

未来へつなぐ、ダンボール屋 アトツギの挑戦と革新

梱包資材から社会価値を
生み出す会社づくりへ

西京支部

小田 智英 さん

洛西紙工 株式会社
取締役

●創業：1960年 ●設立：1965年
●資本金：1,000万円 ●従業員数：15名
●事業内容：ダンボール製造販売
●<https://rakusaishikou.com/>



家業を継ぐ予定も、ダンボール屋になりたいという考えもなかった小田さん。祖父からの一本の電話をきっかけに京都へ来たアトツギが、逆境や価値観の壁に向き合う中で見つけたのは、「ダンボールで社会をおもしろくできる」という可能性でした。

梱包資材を起点に、教育・防災・地域連携へ価値を広げ、社会に必要とされる会社を目指す挑戦を報告します。自社の本質を問い続ける、現在進行形の挑戦にぜひご注目ください。

●分科会座長

西京支部

松田 健一 さん

株式会社 MATSUDA
代表取締役



ダンボールで地域を変える。
挑戦し続けるアトツギ経営をぜひ！

第1分科会 北部地域会

明珠在掌（みょうじゅいたなごころにあり） ～ないものねだり経営からの脱却～

会社を壊しかけてようやく
気づいた大切なもの

丹後支部

福島 和彦 さん

まるふく産商 株式会社
代表取締役

●創業：1948年 ●設立：1972年
●資本金：2,800万円 ●従業員数：18名
●事業内容：建材住設機器の販売・建築業・不動産業・宿泊業
●<https://marufukusansyou.co.jp/>



縁もゆかりもない丹後へ、妻の実家を継ぐため移住された福島さん。地域の魅力に惹かれつつも、後継者の焦りから成長の答えを「外」に求め、新規事業の迷走が相次ぐ退職を招いてしまいます。苦境の中、自らを問い直して得た答え。それは、「活かすべき“大切なもの”」（社員・本業・地域）はすでに自らの手の中にあった」という気づきでした。

ないものねだりの経営から、身近な経営資源を磨く経営へ。自社変革のヒントが詰まった実践の軌跡に迫ります。

●分科会座長

丹後支部

塩野 浩士 さん

株式会社 シオノ鑄工
代表取締役



無いものねだりをしたり、
言い訳をしながらの経営
から解放されます！

経営者の責任、
市場・顧客および自社の理解と対応

第5分科会 東南地域会

人を生かす経営は覚悟から始まる

社長の勇気は、誰を守るため
にあるのか

南支部

湯浅 厚二 さん

株式会社 常盤
代表取締役

●創業：1983年 ●設立：1989年
●資本金：3,200万円 ●従業員数：27名
●事業内容：産業用設備部品製造及び販売
●<https://tokiwa1983.co.jp/>



リーマンショック、東日本大震災、コロナ、資材高騰。幾度もの逆風の中、なぜ株式会社常盤は新社屋建設へ踏み出せたのか。2019年に描いた10年ビジョンは、なぜわずか5年で現実になり始めたのか。

価格競争を超え、「凄く下請け企業」として独自の道を切り拓いてきた実践の裏側にあったものとは…激動の時代に問われる、経営者の覚悟と「人を生かす経営」の本質に迫ります。

●分科会座長

伏見支部

渡邊 博子 さん

株式会社 スリーシー
代表取締役



劣使見解の実践が会社の
未来を守る。湯浅さんの
報告、必見です。

人を生かす経営の実践、
市場・顧客および自社の理解と対応

第2分科会 北地域会

【脱・家業のしがらみ】斜陽業界で 生き残る3代目の覚悟と業態転換！

地域から必要とされる
企業になるために

北支部

土山 千三 さん

株式会社 ワットムセン
代表取締役

●創業：1945年 ●設立：1963年
●資本金：1,000万円 ●従業員数：5名
●事業内容：家電・住宅設備の販売及び修理、住まいのお困りごと解決
●<https://wattweb.co.jp/>



創業80年を迎えた街の電気屋さんが、地域から愛され、必要とされる企業になるため、「人を生かす経営」実践塾で経営指針書を作成されました。そして事業承継、業態転換、社内改革、社員採用など経営計画のもとに10年ビジョンに向かって邁進中！

単に物を売ったり、工事をするだけでなく、プロとして何を提供することが最適なのかを考え、地域1番店を目指されています。

●分科会座長

北支部

荒木 勝己 さん

ティ・エム・エージェンシー
代表者



土山さんにとって経営の本
質とは何か？物事の本質
を深く考えていただく分
科会です。

経営理念を实践する過程、
市場・顧客および自社の理解と対応

第3分科会 下京地域会

「自信・確信・変身！」

自信ゼロからの独立、同友会の学びと実践で確信へ
独りよがりの会社から社員と共に
成長する企業へ変身！

下京A支部

東 耕之 さん

合同会社 東耕之一級建築士
事務所 代表社員

●創業：1999年 ●設立：2017年
●資本金：100万円 ●従業員数：8名
●事業内容：建築設計（不動産特化型）・監理
●<https://azumaarchitects.com/>



進路を選択したときは父親の勧めで何のともないもなく、建築科を専攻。卒業後は業界でも名の知れている設計会社に勤務されます。当時は、大手不動産の下請けとして「数打てば当たる(仕事になる)」時代。東さんの奮闘記が始まります。

時代の変化の影響を受け、余儀なく生き残るための手法をとらざるを得ず、やがて一念発起で独立を決心。事業として、売上を上げて利益を安定させるだけでは、雇用をしても社員の人生に幸せがないことを痛感されます。同友会の学びを実践、「自信、確信、変身！」東流のメカニズムとは。

●分科会座長

下京A支部

小原 弘也 さん

株式会社 桂建材店
代表取締役



東さんの柔軟な人間性が、
信頼できる社員を増やし
会社をドンドン変化させていく…

第4分科会 西地域会

未来へつなぐ、ダンボール屋 アトツギの挑戦と革新

梱包資材から社会価値を
生み出す会社づくりへ

西京支部

小田 智英 さん

洛西紙工 株式会社
取締役

●創業：1960年 ●設立：1965年
●資本金：1,000万円 ●従業員数：15名
●事業内容：ダンボール製造販売
●<https://rakusaishikou.com/>



家業を継ぐ予定も、ダンボール屋になりたいという考えもなかった小田さん。祖父からの一本の電話をきっかけに京都へ来たアトツギが、逆境や価値観の壁に向き合う中で見つけたのは、「ダンボールで社会をおもしろくできる」という可能性でした。

梱包資材を起点に、教育・防災・地域連携へ価値を広げ、社会に必要とされる会社を目指す挑戦を報告します。自社の本質を問い続ける、現在進行形の挑戦にぜひご注目ください。

●分科会座長

西京支部

松田 健一 さん

株式会社 MATSUDA
代表取締役



ダンボールで地域を変える。
挑戦し続けるアトツギ経営をぜひ！

第5分科会 東南地域会

人を生かす経営は覚悟から始まる

社長の勇気は、誰を守るため
にあるのか

南支部

湯浅 厚二 さん

株式会社 常盤
代表取締役

●創業：1983年 ●設立：1989年
●資本金：3,200万円 ●従業員数：27名
●事業内容：産業用設備部品製造及び販売
●<https://tokiwa1983.co.jp/>



リーマンショック、東日本大震災、コロナ、資材高騰。幾度もの逆風の中、なぜ株式会社常盤は新社屋建設へ踏み出せたのか。2019年に描いた10年ビジョンは、なぜわずか5年で現実になり始めたのか。

価格競争を超え、「凄く下請け企業」として独自の道を切り拓いてきた実践の裏側にあったものとは…激動の時代に問われる、経営者の覚悟と「人を生かす経営」の本質に迫ります。

●分科会座長

伏見支部

渡邊 博子 さん

株式会社 スリーシー
代表取締役



劣使見解の実践が会社の
未来を守る。湯浅さんの
報告、必見です。

人を生かす経営の実践、
市場・顧客および自社の理解と対応

第6分科会 南部地域会

やると決めたら何があってもやりきる！ 「負けたらいかんぜよ」

本気で会社を良くする覚悟の
無い者は来るべからず

城陽綴喜支部

鹿間 大 さん

有限会社 鹿間工業
代表取締役

●創業：2005年 ●設立：2005年
●資本金：300万円 ●従業員数：21名
●事業内容：鉄骨製造・加工業
●<https://shikama-kogyo.com/>



会社を失うという極限の状況からのスタートを余儀なくされる中で、鹿間さんは「経営を根本から学び直さなければならない」と同友会に入会されました。そこで得た学びを決して机上の空論に終わらせず、すぐさま現場で「即実践」へと移す。この徹底した姿勢こそが、いかなる荒波も乗り越えていく強固な原動力となりました。

今もお学び続けている鹿間さんに経営者としてのあるべき姿勢をご報告していただきます。

●分科会座長

京田辺相楽支部

北川 訓之 さん

株式会社 北洋工機
代表取締役社長



苦境の中でも挑み続ける鹿
間さんの“負けたらいかん
ぜよ”をぜひ感じてくだ
さい！

経営者の責任、
人を生かす経営の実践